

—— お知らせ ——

国際交流・研修派遣者募集のお知らせ

理事長 片 渕 哲 朗

担当理事 山 本 智 朗

本学会では、国際交流活動の一環として、国際交流・研修派遣者制度による各種海外派遣を行っています。下記の要領をご確認の上、奮ってご応募ください。

記

派遣部門および派遣人員

A. 学術活動奨励部門；若干名

本学会もしくは本学会地方会において学術活動の実績を有する者で、海外で開催される関連学会への参加交流または海外の核医学関連施設等の視察、研修等を希望する会員。

B. 海外研究発表奨励部門；若干名

海外で学術研究発表を行う会員。

派遣先

1. アジア核医学技術学会 (ASNMT)
2. 米国核医学会 (SNMMI)
3. 世界核医学会 (WCNMB)
4. アジアオセアニア核医学会 (AOCNM)
5. 欧州核医学会 (EANM)
6. 日中核医交流会
7. その他、選考委員会が認める学会もしくは核医学関連施設

応募資格

1. A、Bともに会員歴が3年以上で会費を完納していること。
2. Aについては核医学専門技術者または核医学専門技師の認定を受けていること。
3. Bについては応募時点での当該学術研修会における演題の採否は問わない。
(但し、演題不採用等の場合には、「派遣取り消し」の項参照)

支給金額

1. 学術活動奨励部門：上限を20万円とし渡航先により決定する。
2. 海外研究発表奨励部門：上限を10万円とし渡航先により決定する。

応募方法

希望者は学会事務局へ所定の応募用紙を請求し、必要事項を記入のうえ、必要書類を添えて提出すること。

申込み先

〒530-0043 大阪市北区東天満 1-11-15 若杉グランドビル別館702号

日本核医学技術学会国際交流・研修派遣選考委員会宛

書留にて送付してください。

締め切り () 内は主な対象学会

毎年1月末(SNMMI)、7月末(ASNMT, EANM)の締め切りで年2回審査を行う。

選 考

選考委員会で選考し、理事会承認後に本人へ通知する。

報告義務

学術活動奨励部門については印象記を、海外研究発表奨励部門については、発表内容の概要(二重投稿にならないように配慮すること)を含む印象記を帰国後速やかに本学会誌に誌上報告する。また、発表内容は出来る限り本学会誌に論文として投稿すること。

派遣の取り消し

派遣決定後、何らかの事由により渡航できなかった場合や海外研究発表奨励部門の応募者で演題の不採用等の理由で発表が出来なかった場合は決定が取り消される。